



gift

～ 東 大 阪 の 市 民 活 動 5 5 ～

それは、
私たちが次世代へと贈る
大切な「ギフト」です

保存版

2018.2

まちのやさしさ

まちの表面には一見表れてこないけれど
少しだけ目を凝らせばいたるところに見えてくる

派手なネオンサインもないし

CSRという流行の部署もない

法律の条文では定める事もできないし

経済学の基本法則にもあてはまらない

数字だけのGDPにもちっとも貢献しないかもしれない

だけこのまちには人間本来のやさしさがある

どんな大金や最新のテクノロジーにも負けない

巨きな価値がそこにある

社会に氾濫する飾りつけられた情報に囲まれて

本当に大切なものはよく見えなくなっているけれど

私たちはそれにもっと気が付かないといけない

かつて世界が経験したことのない高齢化社会が歩み寄っている

やさしさまでデジタル化し効率化されてしまう時代が迫っている

大いなる河内の歴史がこのまちの現在につながるように

人が街を紡ぎ街が人を紡ぎながら

次世代への大きな贈り物となる・・・

そんな東大阪のやさしさを5箇所ここにあつめてみた



01 まちのやさしさ

04 河内木綿
はたおり工房



歴史文化
モノづくり

06

日下山を
市民の森にする会



環境
まちづくり

08

特活
東大阪地域活性化
支援機構



モノづくり
まちづくり

目次

14	社団) 全国自治会活動支援ネット	まちづくり	防災
15	特活) 地域情報支援ネット	まちづくり	地域福祉
16	東大阪コミュニティニュースの会	まちづくり	
17	東大阪22会	まちづくり	歴史文化
18	特活) 大阪府民カレッジ・東大阪校	生涯学習	まちづくり
19	特活) ナルク東大阪・大東拠点「めざめ」	生涯学習	
20	特活) 東大阪空家サポートイチバン	地域福祉	助け合い
21	近畿大学あきばこ家	まちづくり	
22	菱屋西染め色遊び	まちづくり	文化継承
23	コミュニティカフェひだまり	まちづくり	地域福祉
24	コミュニティ・カフェお茶の間	まちづくり	地域福祉
25	東大阪ブランド推進機構	モノづくり	まちづくり
26	特活) おまけ文化の会	モノづくり	子育て
27	東大阪市少年少女発明クラブ	子育て	子育て
28	社団) はぐみネット	子育て	子育て
29	特活) 三ノ瀬総合型スポーツクラブ	スポーツ	健康
30	東大阪ボーイスカウト協議会	青少年教育	子育て
31	「みんなでごはん」をつなぐ会	子育て	地域福祉
32	imaco(イマコ)	子育て	
33	特活) きらりっこ	子育て	世代間交流
34	特活) 親子deカフェあ・ん	子育て	
35	ぷらっとホーム	子育て	まちづくり
36	フレスポ東大阪	まちづくり	
37	今米緑地保全会	環境	歴史文化
38	東大阪フォレストクラブ	環境	
39	命の輝き共生の森計画推進協議会	環境	
40	H W J東大阪	環境	動物愛護

09

(特活)
地域基盤継承プラザ



モノづくり

人材育成

10

(特活)
ぱあとなあ



地域福祉

12

(特活)
キーアセット



子育て

地域福祉

28

東大阪地域リハビリテーション活動倶楽部……

地域福祉

介護予防
まちづくり

29

東大阪市「集いの場の会」……

地域福祉

まちづくり

30

(特活) ぴよぴよ会……

地域福祉

31

(特活) 福祉作業所りゅう……

地域福祉

32

(特活) 活動センター「いっぽ」……

地域福祉

33

(特活) どれみ放課後等デイサービス東大阪そら……

地域福祉

34

(特活) はっぴい21福祉会……

地域福祉

35

(特活) ふたつの花就労生活サポートセンターはなはな……

地域福祉

36

(特活) つむぎ福祉会 東大阪事業所……

地域福祉

37

(特活) シスターフッド大阪……

地域福祉

38

(特活) 東大阪PT・OT・ST連絡協議会……

地域福祉

39

(特活) 東大阪難病者連絡会……

地域福祉

38

(特活) 東大阪こさかJAZZ実行委員会……

地域福祉

37

(特活) 梶無神社ふれあいやさい市実行委員会……

地域福祉

36

(特活) 東涌山 本泉寺……

地域福祉

35

(特活) 東涌山 本泉寺……

地域福祉

34

(特活) 東涌山 本泉寺……

地域福祉

33

(特活) 東涌山 本泉寺……

地域福祉

◎ NPO 法人（特定非営利活動法人）は、「特活」と表記しています。
 ◎ 一般社団法人は、「社団」と表記しています。
 ◎ 社会福祉法人は、「社福」と表記しています。
 ◎ 上記表記がない団体は、法人格のない任意団体又は事業活動の屋号となります。
 ◎ 活動分野は、主な活動分野を表記しています。
 ◎ リージョンは、主たる事業所の所在地を表記しています。
 ◎ 掲載団体は、東大阪市内で活動する団体の一部であり、市内全ての活動団体を網羅しているものではありません。
 ◎ 掲載情報は、2017年12月現在のものであり、連絡先・住所・活動内容等が変更されている場合があります。

小さな綿花畑から始まる、大きなプロジェクト

～昔話が今につながる。織りによるコミュニティの安定と活性化～

河内の気候と土壌は、綿花栽培に適しているようです。まちの小さな畑ですが、他の生産地よりも多くの収穫量があります。失われた織りの伝統技法の発掘から活動場所の問題まで、幾度も周りの人に助けをもらいながら乗り越えてきました。



たて糸とよこ糸が交わりながら
織りなされていく

神聖で特別な仕事

思えば、昔話に出てくる女性はいつも機を織っていました。瓜子姫も、竜宮城の乙姫も、鶴の恩返しでも、記紀神話のアマテラスもそうでした。機織りは、単なる衣服の制作という目的を超えた、国家や共同体に安定をもたらすための、神聖で特別な仕事でした。自然から紡ぎだされた糸は、一年をかけてゆっくりと衣服へと織りなされ、機織る音は、共同体の暮らしを支える神聖なリズムでした。この東大阪の地でも、ちよつとの昔まで、機織りはこの家でも当たり前のように行われ、暮らしに欠かせない風景でした。しかし、綿花紡績の機械化から始まる世界的な産業革命の波が、明治という時代と共に日本に押し寄せます。殖産興業・富国強兵の国策の中で、私たちの暮らしや働き方は、綿花とともに大きく転換してゆくのです。

大和川の付け替えと綿花栽培

大和川をはじめ複数の川が合流しながら淀川に流れ込んでいく河内の地は、土砂が堆積しやすく、農業に不向きな低湿地でした。大雨の度に水があふれ、幾度も水害に悩まされていました。江

戸時代、村の代表であった中甚兵衛は一生をかけて、幕府に大和川の付け替え治水工事の嘆願を続け、1703年、ようやく幕府は大和川の付け替えを正式に決定します。河川付け替え後の砂の多い土壌は、稲の栽培には向きませんでした。綿花には最適でした。一時は河内の耕地面積の70%を、綿花栽培が占めるほど隆盛を極めます。

織るようにつながる

「最初は普通の主婦でした」と笑う中井さん。2004年の大和川付け替え30周年記念イベントで、河内木綿の歴史調査と展示にボランティアとして関わった事が全ての始まり。持ち前の好奇心とチャレンジ精神で、少しずつ知識と活動を広げて来ました。「まるで機を織るように、取り組みが、取り組みへとつながるんです」と中井さん。今では各地から活動の取材や技術の問い合わせが殺到するほどにも。

ゆずれない「こだわり」

「畑での綿花の栽培から、手紡ぎ糸、自然染色、手織り、加工まで、江戸時代からの変わらぬ手法を、できる限り再現しています」伝統製法にこだわる商

品は、多方面からの需要も増えてきました。一方で、手作業で一連の工程には多くの時間が必要となり、都市部における綿花の栽培量にも限界があります。電動機械での織りの自動化や、外国産の綿花を混合する方法も考えられますが、そこはゆずれない中井さんの「こだわり」があるようです。

文化を語り継ぐ

2019年に東大阪に新しい文化創造館が、八戸ノ里駅前に建設されます。そのメインホールを彩る、タペストリーの製作の依頼を受けました。それは手織り機で製作できる大きさを、はるかに超える巨大なもの。綿花の栽培計画から製作方法まで、多くの検討を重ね、タペストリーの製作は今まさにその真っ最中。藍染の巨大なタペストリー（幅1・6m×長さ2m余り）が大ホールを飾る雄姿が期待されます。「鶴の恩返しのような昔話のようにはいきませんが…」と控えめな中井さんですが、この取り組みは、東大阪の文化と産業の歴史を次世代へと繋ぎ、まちの誇りとなる、まるで昔話のような織りの一大仕事となりそうです。

東大阪ものづくり産業の礎

戦後になって、大量生産・大量消費の時代が訪れます。海外からの安価な紡績製品や科学繊維が押し寄せます。木綿産業は大正時代からすでに衰退していましたが、燃糸業に従事したり、歯ブラシの植毛作業、ボタンメーカーの仕事等、新たな製造業の担い手となりました。河内木綿は、形を変えながら次世代に連綿と受け継がれ、現在の東大阪の産業の礎となっています。

「はたらく」を愉しむ

工房の落ち着いた数寄屋風の和室空間で、糸紡ぎ車がゆっくりと回り、機織る音が心地よく流れます。シニアのボランティアが、手仕事を愉しんでいるようにも見えます。その姿は生き生きとして、とても健康的です。利益を最優先とした過剰な労働と消費が、健康を阻害し、環境を汚染してゆく暮らしの中で、河内木綿は「はたらく」ことの人間的で、本質的な意味を教えてくれているようです。（W）



畑で育った
ふわふわの綿の実



藍染に使う
鶴文様の型紙

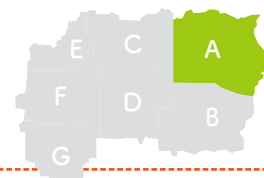


江戸期の
文様デザインが今も残る



「河内木綿」の再生には、江戸時代とかかわらぬ手法と道具で、綿繰り、手紡ぎ、手織りの織物「河内木綿」を復活させる試みを始めています。
東大阪のモノづくり体験を「河内木綿はたおり工房」で体験することが出来ます。白いふわふわのコットンボールにぜひ触れてみて下さい。

住 所 : 〒579-8011 東大阪市東石切町 3-2-13 石切参道
電話番号 : 072-987-0189
E-mail : なし
H P : スクラムは〜とに掲載
活動日 : 日・月・火・水・金曜日
活動場所 : 石切参道商店街の工房
活動分野 : 歴史文化・モノづくり



日下の森に^{きら}煌めく希望

～歴史薫る日下山（くさかやま）の自然を次世代に受け継ぐ～

無理をしないで細く長く活動する事を目標にしています。

月1回の定例作業は、遊歩道の整備や草刈、雑木の徐伐を行い、森の散策、クラフトづくりの参加者を募って行っています。あわせて、市民の森づくりの提言なども行っています。



多種多様な生命を育む日下の森

大正・昭和のユートピア

日下山一帯は、かつては遊園地が開かれて多くの人で賑わい、和洋の温泉旅館や料理旅館が連なる美しい高台の景勝地でした。

太宰治は小説「パンドラの匣」で、美しい日下新池（天女が池）のほとりに佇む保養所「孔舎衛健康道場」を舞台に、戦中戦後の人々の不安と希望を、ギリシヤ神話と重ねあわせて生き生きと描いてみせました。

神話の中の日下

日本の記紀神話にもまた、この日下の地は登場します。後に初代天皇（神武天皇）となる「伊弉諾」が、東の美しい土地を求めて九州の「日向」を旅立ちます。太陽神アマテラスを母神とする天孫一族は、瀬戸内海から難波の津を抜けて河内湾に入り、太陽昇る生駒山の麓、この「日下」の岸へと到着するのです。日下とは「日太陽の下」つまり「ヒノモト」であり、ここから国号「日本」が始まるのです。水流穏やかな河内湾内は、西の地と大和をつなぐ交通と交易の要衝となり、多くの先進文化・技術・産業がもたらされました。

この国のはじまりに、日下は日本の玄関として重要な役割を担っていたのです。

※参考：谷川健一氏（民俗学者）「白鳥伝説」

自然への関心の喪失

命のリソースを山からまかなってきた人々は、日下山の自然を神奈備として大切に守り続けてきました。しかし現代になって、山が経済のルールの中に取り込まれ、山の資源は商品として扱われるようになります。海外からの安い資源が大量に輸入され、新しいエネルギー源に代替されてしまうと、山の商品としての価値は一気に失われてしまいます。いつしか、人々は自然に対する敬意と関心を失い、山は放置され、荒れ放題となり、誰も目を向けようとはしなくなりました。

もう一度、市民のための森に

2000年から始まった、日下リージョセンターのまちづくり講座「緑の楽校（がっこう）」で、地域資源を活かしたまちづくりをテーマに、日下山を散策・視察し、瓦礫だらけの荒れ果てた状況を目にして、里山再生の熱い思いから講座受講生の創意で、2002年

「日下山を市民の森にする会」(初代会長：西野早苗さん)が生まれました。活動は当初は月1回(現在月2回)遊歩道の整備や草刈、雑木の徐伐などを続け、山は少しずつ美しさを取り戻しはじめました。

人が森を育てる。森が人を育てる

「コツコツ、無理をせず、やっていくかありません」と汗を流す三澄啓治さん(現会長)。森での活動はまさに自然との闘い。活動を休めばすぐに笹や雑草が伸びて、あつという間に元に戻ってしまいます。「きれいな森が少しずつ拡大していく事に、やりがいを感じています」とも。トートムポールを設置し、クラフトづくりに小鳥の巣箱づくり、カブトムシの自然繁殖にも取り組み、鳥のさえずりと一緒に、子どもたちの声も聞こえるようになってきました。

森林セラピー効果

森の中での活動には思わぬ効果もありました。「森の中で活動する事は疲れるというより、むしろ気持ちが良い。森林浴ですよ」と山口真治さん(副会長)。近年、森林セラピーに関する研究が世界中で注目されています。7000万年前からはじまる人類の歴史の99%を

自然の中で暮らしてきた人間は、もとも森の環境に適応するようにできており、森林の中で過ごすことで、ストレスが解消され、病気を予防するNK細胞が増加するという研究データも報告されています。

次世代に受け継ぐ

活動も16年目となり、登録メンバーも70名を超えるようになりました。市民の森は少しずつ大きくなりながら、生命を取り戻しつつあります。枯れていた小川にも水が流れるようになり、いつしか森は陽光も差し込み、うめ、さくら、つつじ、あじさいと咲きほこり、ウグイスそして野鳥が鳴き渡る、四季を通じてのパワースポットとなりました。

「活動を通して、地域の豊かな歴史や、里山の大切さを次世代に伝えてゆきたい」と洞川康子さん(幹事長)。「子供たちが、いつか地元に戻ってきて、森の活動をつないでほしい」と三澄さん。森で活動続けるメンバーの汗とその後ろ姿は、灼熱の太陽に照らされて明るく輝いています。次世代へとつながる「希望」が、この日下の森から少しずつ昇りはじめています。(W)



コツコツと
整備に励むメンバー



ひと汗かいた後の
お茶は格別



かつての
温泉旅館の風景

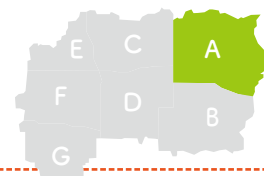


＜ 里山歩き、自然学習等のご活用のご相談お待ちしております。＞



日下新池畔に
レストハウスが完成しました

住 所 : 〒579-8003 東大阪市日下町 7-2-18 (代表宅)
電話番号 : 072-984-1657
E-mail : ydotusun@mail.zaqq.jp
H P : <http://kusakayama.wixsite.com/kusakayama>
活動日 : 毎月第2日曜日・第4土曜日(8月を除く)
活動場所 : 東大阪市日下町8丁目地内(通称: 日下一帯 18ha)
活動分野 : 環境・まちづくり・子育て・地域福祉・歴史文化・防災



特定非営利活動法人

東大阪地域活性化支援機構

代表理事 中農 康久

事務局長 横田 久美子

モノの見え方が変わる

～学校では教えてくれないモノづくり、つくるコトは楽しいコト～

熱い志とボランティア精神に燃えるメンバーが、東大阪市の産業振興と、創造性豊かな人財育成にポイントをおいて活動しています。

次世代を担う子どもたちが、地域のモノづくりのDNAの継承とモノづくりを身近に感じ、楽しさや達成感、創造性を体験するための「モノづくり体験教室」を実施しています。

子どもと地元企業がWIN WIN

地元の企業がモノづくりの楽しさを子どもたちに伝える「モノづくり教育支援事業」を実施して15年目となります。これまでに市内の小学校52校、のべ5100人以上の子どものたちが「モノづくりのまち東大阪」を知り、道具の使い方や素材の特性などのモノづくりの基本を、社長や技術職人から直接に学んできました。金網を作る会社によるワイヤーアート教室や段ボール製造会社の工作教室、家庭で使われる磁石を探索する教室など、楽しみながらモノづくりを体験し、子どもたちが豊かな想像力を育む事ができます。それと同時に企業の方もモノづくりの本質的な楽しさに改めて気づき、新たな視点でモノづくりを考え直すきっかけにもなっているようです。

デザイン思考から道徳まで

日常にモノがあふれ、必要なモノが簡単に手に入ってしまう今の時代、子どもたちは一つ一つのモノがどのような過程で作られるのかを考えることはありません。開発から製造までの工程を単純に学ぶだけではなく、デザインの思考方法や消費から廃棄までのモノが社会に与える影響といった道徳について学ぶ事も大切です。この体験教室をきっかけに思わぬ才能の芽が出る子どもが多くいます、そんな子どもたちがいずれからの東大阪を力強く引っ張ってくれるでしょう。(Y)



モノづくりのプロに学ぶ



身近な段ボールが作品に

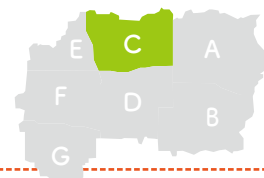


楽しみながら想像力を育む

育ったまちに良いイメージを持つ事が、
子どもたちにとっても地域にとっても大切です。



住 所 : 〒577-0011 東大阪市荒本北 1-4-1 クリエイション・コア東大阪 北館 410 号室
電話番号 : 06-6745-2337
E-mail : info@npo-higashiosaka.org
H P : <http://npo-higashiosaka.org>
活動日 : 月～金曜日
活動場所 : クリエイション・コア東大阪
活動分野 : モノづくり・子育て・人材育成



モノづくり技能の教え方

～技能そのものではなく「教え方」を教える事がポイント～

人材育成相談から各種セミナー、企業内研修に講師の紹介・派遣。講座は管理監督者養成、技能伝承の社内体制づくり、各種工場管理、改善手法など。金属加工分野では加工の基礎から国家検定取得コースまで、幅広く対応しています。

機械製図基礎講習会、人材育成計画作成塾はクリエイション・コア東大阪で毎月開催しております。

職人と若い世代をつなぐ

超高齢社会の世代交代の波の中で「職人の技は見て覚えるもの」といった職場の慣習をこのままにしていると、多くの会社のもっている技術が失われてしまいます。

地域基盤技術継承プラザでは「大阪ものづくり人材育成支援センター」の運営を担って「技能継承」をはじめとする中小ものづくり企業の人材育成を支援しています。各企業で「技能継承」がうまく進まない理由は多くあり、その全てをクリアしていかなくてはなりません。その企業のもっている技術を引き出すこと、若い人が継承を受けるといふ風土を作り出すこと、「教える人」「習う人」を明確にしてペアをつくってもらうこと、「マニュアルをつくらう」という機運を社内で高めることなど「技能継承」を進めるためのポイントを一つ一つクリアしていきます。

図面はモノづくりの基本

図面は点と線、文字、記号によって、言語を用いずに設計者が物体の情報を製作者に伝えるための手段です。

図面という第三者に正確に伝えることを仕事にしてきた職人たちは本来「伝える」ことのプロフェッショナル。「技能継承」に関してもその手法さえ理解してしまえば、誰よりも正確に伝えることができるのが職人なのです。（Y）



立体的にモノを見る力を養う



若い世代へ技能をつなぐ

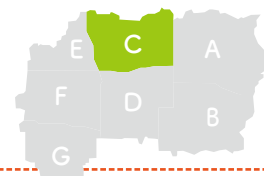


複雑な構造をシンプルに伝える



＜ MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）の人材育成相談は、
当NPOが担当しております。＞

住 所 : 〒577-0011 東大阪市荒本北 1-4-1 クリエイション・コア東大阪 南館 2213 号室
電話番号 : 06-6748-1237
E-mail : npo-s.p-o.j.i-sc@cup.ocn.ne.jp
H P : <http://www.npo-skill.com>
活動日 : 月～金曜日
活動場所 : クリエイション・コア東大阪
活動分野 : モノづくり・人材育成



特定非営利活動法人

ぱあとなあ

理事長 地村 貴士

障がい者が自立した生活をおくれるように

～誰もが生きやすい地域社会を目指す～

ぱあとなあの活動は、1986年に誕生した「自立の家つばさ」というひとつの福祉作業所から始まりました。「どんなに障がいが高くても地域で暮らしたい」思いを大切に、仲間とともに活動しています。法人の事業として、相談支援事業、ヘルパー派遣事業、日中の通所事業（生活介護、地域活動支援センター）等を行っています。



ぱあとなあに出会うまで

代表の地村さんは、生後三か月ときに受けた手術のミスにより、脊髄を損傷して感覚神経が麻痺し、下半身不随となりました。物心ついた頃から歩けず、小学校1年生から車イスの生活でした。それでも、地域の学校に通い周りの友達と同じように学校生活を送ってきたので、自分が障がい者だという自覚はあまり感じなかったそうです。大学を卒業する頃、日本経済はバブルが弾けて世にいう就職氷河期。車イスでの就職活動はとても厳しい状況でした。そのうちどこかに就職できるだろうと甘く考えていましたが、現実はその簡単にはいかず、障がい者としての生きづらさを痛感したそうです。

当事者だからできること

就職活動に苦戦し、障がい当事者として作業所運営に関わり始めた地村さんでしたが、26歳の時に転機がありました。「新たな作業所を開設する予定の時、準公務員的な就職口の紹介を受けました。友人たちとの夢の実現か、安定した生活を天秤にかけ誰にも言えず悩みました。あ

の時就職していたら、今の「ぱあとなあ」はなかったかもしれません」30歳で現在の相談支援事業の前身にあたる「全国市町村障害者生活支援事業」を東大阪市からぱあとなあが受託し、障がい当事者スタッフとして初めて雇用される立場になりました。その後も重度障がい者の立場で、障がい者運動の先頭に立ってこられた大先輩とともに活動してきましたが、その大先輩も先に逝ってしまわれました。「重度障がい者は、まだまだ不自由な生活をしています。だから制度の仕組みをどうすれば良いのか、社会における障がい者観をどう変えていけるのか・・・」と何度もヒアリングの中でも聞きましたが、当事者としての運動の道を決断し、大先輩の後ろについて活動し学んできたことが、現在の「ぱあとなあ」の活動理念に活かされているのではないのでしょうか。

私たちぬきに、決めないで！

「障がい者が本当は何に困っているのか、何を求めているのか、多くの場所で議論、意見交換はされていますが、どれだけ時間をかけても当事者にしかわからないこともありま

す。これからの地域福祉を考えると、建築や教育、医療などの他分野の人たちとの連携が欠かせませんが、いつの時代にも、話し合いの中心には当事者がいるべきなのです」と普通の言葉には重みがあります。

欧米を訪問して感じたこと

2017年夏、米国に滞在して、現地を見学され、制度を見てこられました。「日本の福祉制度は世界的に見ても進んでいます。差別解消法や交通バリアフリー法などの各種法整備が一定に進んできていることは喜ばしいことです。その反面、社会の中での障がい者に対するイメージや対応、行動は大きく遅れていると感じています。例えば、混み合っているエレベーターを利用する際、欧米では誰かが降りて場所を譲ってくれることが多かったのですが、日本ではそのような場面は少なく感じます」制度だけでなく、障がい者が地域であたりまえに暮らしていく社会の実現には、多くの人の意識が少しずつ変わっていくことが必要でしょう。

2020年に向けての課題

「2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリ

ンピックと世界的な祭典がこれから多く開催されます。それに伴い、国内の競技場や周辺のまちづくりの整備が進んでいます。例えば、観客席における車イス対応の座席数やトイレ、エレベーターなどの整備に関して、モデルとなる国際基準はあるのですが、現実には国際基準に満たない国内法や都道府県条例の整備基準の範囲にとどまる事が多いのです。日本では障がい者用や高齢者用として、専用の座席を確保しますが、十分に活用されているとは限りません。障がい者専用を増やすのではなく、必要に応じて障がい者も高齢者も子どもたちも、誰もが使いやすいユニバーサルな環境の整備が求められています」今一歩彼らの声が届かないという現実です。

選択の自由と自己決定の尊重を

「やるべきことは、まだまだある」自ら障害をもつ当事者でありながら、常に障がい者支援の先頭に立ち、先を見、考え、行動を起こすことを使命として、与えられた命を使っている地村さん。「ばあとなあ」ということばの響きと思いは、彼たちのような先駆者がバトンを繋いで、誰の傍にもいるよという印象を私は感じました。(M)



工場跡を改装した
事業所



天井の高い
開放感のある施設

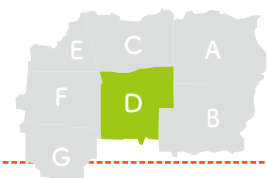


多くの機能を持った自身体験室
の清潔な風呂場



障がい者を、地域から分けへだてて支援してはいけません。地域に根ざし、地域で安心した生活につながる活動を続けていきたいです。

住 所 : 〒578-0935 東大阪市若江東町 2-1-6
電話番号 : 06-6722-7760
E-mail : cil@npo-partner.org
H P : <http://blog.canpan.info/npo-partner/>
活動日 : 月～金曜日 10～18時
活動場所 : 同事業所
活動分野 : 地域福祉



特定非営利活動法人

キーアセット

理事長 渡邊 守

未来への大切な「資産」を育む

～今必要なのは、地域社会に根差した本物の家庭～

東大阪市には、現在何らかの事情で実親と生活できない子どもが約200名います。

実親の経済的事情や健康状態、不適切な養育理由により家庭から離され、住み慣れた地域を離れなければなりません。育ち盛り子どもにとって学校や友達、地域から離れることは、これからの人生に大きく影響する切実な問題となっています。



行基の足跡が残る河内

かつて社会的弱者に対する支援や喜捨は、神仏に対する贈与と一体となるものとして考えられていました。奈良時代、東大寺の大仏の建立に大きな貢献を果たした行基は、ここ河内の地の出身。行基の元には千人を超えるといわれる多くの非公認の私度僧が集まりました。仏教の布教とともに、貧民の救済や治水、灌漑、架橋などの慈善活動を広く行い、近畿地方を中心に多くの足跡を残しました。奈良や摂津へとつながり、交通の要衝となるこの河内の地には、困窮者のための一時的な救済と宿泊の施設となる「布施屋」が設置されました。今でいうNPOや社会福祉事業のはじまりです。この布施屋の由来が残るかつての布施町に、今や全国的に里親支援活動を行う、NPO法人キーアセットの事務所があります。「東大阪に事務所を設置したのは、大阪の真ん中にあり、日本の真ん中にあるからです。意外と交通の便が良いんですよ」と、全国を駆け回る活動は、どこか行基の背中と重なります。

日本の里親養育の現状

「日本には、様々な理由から自分が生まれた家庭で暮らすことのできない子どもや若者（0歳～18歳）がおよそ4万人います。こうした子どもの多くは、乳児院や児童養護施設など、共同で暮らす養育施設を選択するしかありません」と河内エリアを統括する里親支援ソーシャルワーカー吉川昭代さん。イギリス、オーストラリア、アメリカなどでは養育の70%以上が里親に委託されるが、日本は8%が施設養育になっているといいます。「狭い施設の中だけで育つのではなく、地域社会とつながる家庭で育つことが大切です。地域の中で活きる力が子どもには必要なんです」と続けます。「私たちは子どもと里親そして地域をつなぐコーディネーターであり、里親家庭に寄り添うパートナーです。これまでに日本には、里親家庭に寄り添って包括的・長期的にサポートする民間の団体はほとんどありませんでした。里親家庭という選択肢を選ぶことができる社会的環境を整備してゆくことが必要です」



相談 1 面接 2 登録前研修 3 実習 (乳児院、児童養護施設) 4 家庭訪問 5 児童福祉審議会 6 登録 7

はぐくみホーム

大阪府は虐待の通報件数が日本で一番多い。中でも東大阪がその最大となっています。それは地域の優しい目が多いことの証ともいえます。

「現在、東大阪市の養育里親の制度「はぐくみホーム」は少しずつ増えています。しかし、その数はまだ17家庭。一人でも多くの方が里親となって子どもの育ちを支えて頂けたら、彼らはそれまでと同じ学校に通い、友達との関係を維持しながら、地域の子どもとして育つことができます」

里親のイメージを変える

里親制度の社会的な認知を高めてゆくため、広報やマーケティングにも注力します。欧米では非営利団体も企業と同じように先進のマーケティング手法を取り入れる事が一般的となっています。見やすくデザインされたチラシやパンフレット、ショッピングセンターでの広報活動など、試行錯誤を繰り返してきました。

「効果があつたのはバスの車体に大きくアピールした広告でした。バスを見ての反響が多くありました」とリクルートコーディネーターの原園もと子さん。

「里親制度の重たいイメージを、明るくものに変わっていきたい」と力強く抱負を語ります。

出会いと別れ

「一緒にいる事が今すごく楽しい」「子どもから幸せをもらっています」と里親からは喜びの声が多く聞かれます。現在のところ、この制度での不調（大きな問題の進展）となった案件はゼロ。マッチングからアフターフォローまで子どもと里親の気持ちを考え抜いたプログラムが提供されている証拠です。それゆえに、所定の養育期間を終えた日には、涙ながらのお別れの場面となってしまいうそうです。

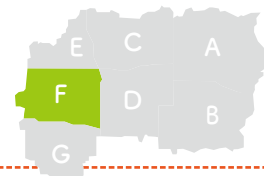
未来への大切な資産

高齢者支援から恵まれない子供への支援の方向に、やっと国も目を向けるようになってきました。しかしキーマセットの活動には、まだまだ多くの時間と社会的な支援が必要です。アセットとは「資産」の意味。未来への大切な資産を地域一体となって育んでいかなければなりません。行基が河内に多くの資産を残してくれたように、次世代へと受け継いでいかなければなりません。私たちも外からの一助を届ける応援者でありたいと思いました。(W)



＜ 里親になる事で人生が豊かになったという声が多く聞こえます。私たちもこの活動を通して多くの幸せをもらっています。＞

住 所 : 〒577-0809 東大阪市永和 2-2-29 永和ビル 1 号館 3 階
電話番号 : 06-6720-6811
E-mail : info@keyassetsnp.jp
H P : www.keyassetsnp.jp
活動日 : 毎日
活動場所 : 東大阪市全域
活動分野 : 子育て・地域福祉



一般社団法人

全国自治会活動支援ネット

理事長 兼松 久和



自治会等地域コミュニティのまちづくり活動を支援

- ① 地域課題を考えるシンポジウム開催／地域資源と観光を考える2015
- ② 住民自治に不可欠な地域人材養成／まちづくり未来塾勉強会2017
- ③ 未来を担う子供たちの育成／『中甚兵衛物語』発行支援2014
- ④ スーパー飛び級後援2017 地域偉人全国こどもサミット
- ⑤ 歴史文化の顕彰とまちづくり展／歴史と観光まちづくり展2016
- ⑥ 民のまちづくり展
- ⑦ 総合Wi-Fiステーション『みまもりロボくん』開発



大阪大学人間科学研究科と「ITを用いた防災・見守り・観光に関する仕組みづくりの共同研究」みまもりロボくんiii

住 所 : 〒577-0811 東大阪市小若江 1-11-5
電話番号 : 090-3823-6757
E-mail : koda@aun.ac
H P : <http://www.aun.ac/nras/>
活動日 : 随時
活動場所 : 東大阪市内
活動分野 : まちづくり・防災・地域福祉・歴史文化

特定非営利活動法人

地域情報支援ネット

理事長 幸田 榮長



少子高齢化社会に適応したまちづくり活動の支援と発信

- ◎ 広報紙等の発行代行
- ◎ 屋敷林恒例の行事『美杜里乃屋・愉会』共催支援
- ◎ 地域人材養成『まちづくり未来塾』の定期開催に向け活動中
- ◎ 2005年東大阪から始まった『みまもりロボくん』活動は、地域まちづくりインフラを目指した全国自治会活動支援ネットと連携、2017年大阪大学と『ITを用いた防災・見守り・観光に関する仕組みづくりの共同研究』及び『オムニサイト協定』に発展し中河内防災フェアに協働参加しました。



文化庁の文化遺産活用事業は、2016 年より大阪府の全域事業として全国社団と協働して継続中です。

住 所 : 〒577-0818 東大阪市小若江 1-11-5
電話番号 : 090-3823-6757
E-mail : npo@aun.ac
H P : www.aun.ac
活動日 : 随時
活動場所 : 東大阪市内
活動分野 : まちづくり・地域福祉・環境・歴史文化・防災



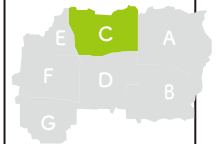
書くことが大好き！人とのふれあいが大好き！
東大阪が大好き！な、あなたの参加をお待ちしています。

住 所 : 〒577-0011 東大阪市荒本北 1-1-1
東大阪市地域コミュニティ支援室内
電話番号 : 06-4309-3161
E-mail : chiikikomuniti@city.higashiosaka.lg.jp
H P : www.facebook.com/fureaihosaka
活動日 : 原則として木曜日 19～21 時
活動場所 : 若江岩田駅前市民プラザ
活動分野 : まちづくり

東大阪 コミュニティニュースの会

代表 田村 嘉宏

市民目線に立ったミニコミ誌として1981年4月創刊



わたしたち市民は、わがまち東大阪を愛し、心のかよいあうまちづくりを
すすめるために、「ふれあい東大阪」が一人ひとりの出会いの場になり、
お互いの心をつなぐきずなとなることを願って発行しています。
また毎年秋にはコミュニティウォークを開催していますので、どなたでも
気軽に参加していただけます。

東大阪22会

代表 田中 勝治

庁舎22階の眺めから見える郷土の文化歴史産業の展示



知られざる文化歴史産業等の東大阪市の宝モノをもっと市民に知って
もらい「誇れる街である」ことを22世紀に生きる子どもたちに、この街
のすばらしさを伝えたいと活動しています。年に2～3回、本庁舎22
階での展示を通して、この街の魅力を発信。まいど1号衛星、文楽人形
工房、河内木綿はたおり工房、22人の匠展などを通して多くの方に知っ
て頂き、まちの誇りある宝モノを発掘していきます。



毎月1回程度の情報交換会は、生活と知識の潤滑油です。
あなたも会合に参加されませんか？大いに歓迎いたします。

住 所 : 〒578-0924 東大阪市吉田 2-1-38
コミュニティカフェ ひだまり内
電話番号 : 072-962-5470
E-mail : mori-itive@canvas.ocn.ne.jp
H P : なし
活動日 : 月1回情報交換会
活動場所 : ひだまりでの定例会と展示
活動分野 : まちづくり・歴史文化

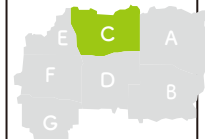
特定非営利活動法人

大阪府民カレッジ・東大阪校

副理事長 森田 耕市

地域に密着したカリキュラム、シニア向けの生涯学習のカレッジ

- ◎東大阪市の講義―地域の学び体験を通じて、東大阪市の再発見
- ◎市民交流の基礎知識―諸団体、世代間交流、各会から活動や取り組み方を学ぶ
- ◎われわれの出番―学びと交友の輪で地域でのボランティア活動
- ◎クラスカフェ―文化、芸術、歴史の学びから受講生が出来る語らいの場



認定NPO法人 大阪府高齢者大学校の姉妹校です。

住 所 : ①連絡先〒578-0961 東大阪市南鴻池町 1-9-12
②事務所〒540-0006 大阪市中央区法円坂 1-1-35
アネックスパル法円坂（大阪市教育会館）内
電話番号 : ①080-1422-0657 ②06-6360-4565
E-mail : humin-college1@kumin-humin-college.com
活動日 : 年間 26 回・月 2 回火曜日
活動場所 : Holly EIWA（近鉄永和駅前）
活動分野 : 生涯学習・まちづくり・地域福祉

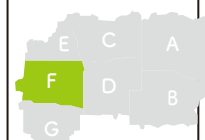
特定非営利活動法人

ITブレーン東大阪

理事長 川口 明彦

パソコンをツールとして、生涯学習をめざしています

初心者向・シニア向きパソコン教室を開催しています。
情報発信のセミナーや指導者養成講座も開催しています。
学ぶ側から教える側への生涯学習をめざしています。



一緒に活動してみませんか？シニアの方も活躍されています。
NPO主催の講師・アシスタント等やりがいがありますよ！

住 所 : 〒577-0801 東大阪市小阪 1-7-1
小阪第 5 近鉄ビル 301 号
電話番号 : 06-6618-6900
E-mail : oubo@it-osaka.jp
H P : www.it-osaka.jp
活動日 : 火・金曜日（各月 2 回）
活動場所 : 希来里（きらり）
活動分野 : 生涯学習



「めざめ定時総会」の様様。東大阪市街かどデイハウス運営委託事業「みんなでたのしも会」を実施。

住 所 : 〒579-8027 東大阪市東山町 14-16 田村荘 105
 〒579-8013 東大阪市西石切町 3-2-6-101(街デイ)
 電話番号 : 072-975-5039 072-980-7040(街デイ)
 E-mail : nalc.mez@axel.ocn.ne.jp
 H P : mezame123.sakura.ne.jp
 活動日 : 事務所は月～金曜日 10～16 時受付
 活動場所 : 東大阪・大東地域
 活動分野 : 地域福祉・助け合い活動(時間預託)

特定非営利活動法人

ニッポン・アクティブライフ・クラブ
 東大阪・大東拠点「めざめ」

代表 堂前 珠吉

「自立・奉仕・助け合い」をモットーの時間預託活動団体



日本全国に116拠点、海外に4拠点をもち、NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ(通称ナルク)の東大阪・大東拠点「めざめ」として、会員同士の助け合いを中心に時間預託活動を行っています。1時間の提供で1点受け取り、1時間の利用で1点支払います。利用や提供内容はナルクのコーディネーターが調整いたします。家事援助、庭の手入れ、小修理、話し相手、外出介助、送迎、手芸、パソコン指導など多岐にわたります。



空き家問題に全力で取り組んでいます。様々な専門職の方々との協働で大きな実績を挙げております。

住 所 : 〒578-0975 東大阪市中鴻池町 2-6-28
 電話番号 : 06-6748-1118
 E-mail : akiya00001@gmail.com
 H P : www.akiya-support1.com
 活動日 : 月～日曜日(毎週水曜日定休)
 活動場所 : 大阪府全域
 活動分野 : まちづくり

特定非営利活動法人

東大阪空家サポートイチバン

代表理事 萩原 順正

良好な街並みの保全と維持を理念としています



空き家の管理と利活用のご提案、空き家防止の為に様々な啓発活動を行っています。活動開始から三年間は、北は北海道から南は沖縄県迄「空き家相談と問題解決」に取り組んできました。2017年8月からは大阪府内、特に地元東大阪市の空き家問題に全力で取り組んでおります。



サロンは 1 時間 500 円でレンタルしています、地域の団体や近大の学生、サークルの紹介も行っています。

住 所 : 〒577-0807 東大阪市菱屋西 1-19-4
 電話番号 : 050-5809-6688
 E-mail : nagaya.renovation@gmail.com
 H P : nagayarenovation.wixsite.com/mysite
 活動日 : 毎日
 活動場所 : ながせのながや
 活動分野 : まちづくり

あきばこ家

近畿大学

代表 工藤 慎也

地域や学生が立場を越えてつながるまちづくり

近畿大学の学生が、空き家のリフォーム、リノベーション、それらのサポートを行う学生団体です。その他にも近畿大学の周辺で「地域、子ども、学生が集えるみんなの居場所」をコンセプトにサロンの運営を行っており、あきばこ家主催のイベントや子育てママヨガ、フリーマーケット、手作り市、介護予防体操など様々なイベントを開催しています。



S 7 年築の町家を舞台に会員が能動的に利用の幅を広げる。染色作家の町家びらき。

住 所 : 〒577-0807 東大阪市菱屋西 1-5-6
 電話番号 : 090-3508-6583
 E-mail : chiiimasomeiro@gmail.com
 H P : なし
 活動日 : 予約制 イベント時を除く
 活動場所 : 菱屋西染め色遊び
 活動分野 : まちづくり・文化継承・子育て・地域福祉

菱屋西染め色遊び

(空き家ストックバンクプロジェクト)

代表 伊藤 千晶

アートで大人も子供も内なる声を聞く「場」「人」作り

◎毎週(木・金)午後 型染め教室 午前 華道教室 嵯峨御流 ◎毎月第2第4(火)ママヨガ オトナヨガ ◎毎月第2(水・木)キッチンワークショップ ◎毎月第1・3(火)キモノキテミルカイ ◎毎月第2(火)わらべ歌と絵本で遊ぼう ◎年3回「あとりえ町家」コラボイベント ◎会員によるチャレンジショップ チャレンジカフェ キモノフリマ 着物ハイク 会場提供 告知協力 出張染め色遊び アート体験ワークショップ 日本新工芸家連盟会員 京都工芸美術作家協会会員





居場所や集いの場づくりに向けたネットワークづくりを広めていきたい。

住 所 : 〒578-0924 東大阪市吉田 2-1-38

電話番号 : 072-962-5470

E-mail : なし

H P : なし

活動日 : 月～金曜日 9:30 ～ 16:00

活動場所 : コミュニティカフェひだまり

活動分野 : まちづくり・地域福祉

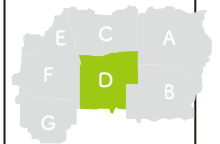
コミュニティカフェ ひだまり

代表 米田 由美子

気軽に集まってほっこりできるコミュニティスペース

ひだまりは、地域のサロンとして誰でも気軽に立ち寄れる、ほっとできる居場所です。人と人の出会いや繋がりが合いを大切にし、お互いを気遣い支え合うような関係性づくり、イベント情報、個人やグループ・団体等の情報の受発信の場です。

地域やまちづくり等情報の拠点として「つながり作り」も進めています。



子どもと一緒に遊ぶ人、歓迎します。

住 所 : 〒578-0931 東大阪市花園東町 2-12-14

電話番号 : 090-6606-3329

E-mail : mayu11sato@gmail.com

H P : なし

活動日 : 月 2 回土曜日（市政だより配送日）

活動場所 : 東花園自治会館

活動分野 : まちづくり・地域福祉

コミュニティ・カフェ お茶の間

世話人 佐藤 眞由美

自治会館はあなたのお茶の間

子どもから高齢者まで交流の場としてコミュニティ・カフェ「お茶の間」を月 2 回開催しています。「ひとりではごはんを食べるより、みんなで昼ごはん」と、楽しくおしゃべりをしながらのランチ（おとな三百円・子ども百円／飲物付）も月 1 回開催。

血圧測定や体操指導、地域の方々から食材の提供を受けたり、夏休みの午前中には町内の小学生が集まり、涼しい部屋で宿題を皆でしたり、みんなのお茶の間として育ちかけています。



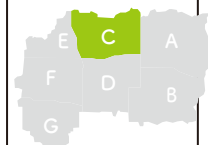
東大阪ブランド推進機構

理事長 安川 昭雄

モノづくりを通して「ひと・モノ・未来をつくる」

市内の優れた特徴ある製品を認定する制度「東大阪ブランド」で認定された製品を有する企業が会員となり、会員同士の交流や連携した製品づくり、販売促進に繋がる活動を行っています。

「モノづくりはモノをつくるだけでなく、そのプロセスを経て人を成長させ、新しい未来をつくるんだ」をビジョンに、モノづくりの楽しさや素晴らしさを伝え、地域イベントなどにも積極的に参加し、子ども向け「モノづくり体験」などの活動を行っています。



右下のロゴマークはモノづくりのまち東大阪に認められた製品にのみ使うことが出来る「認定の証」です。

住 所 : 〒577-0011 東大阪市荒本北 1-4-17
 クリエイション・コア東大阪北館 302
 電話番号 : 06-6748-1140
 E-mail : brand@higashiosakabrand.jp
 H P : 現在リニューアル中 (2018 年 3 月公開予定)
 活動日 : 常時
 活動場所 : 東大阪市・用途によって全国
 活動分野 : モノづくり・まちづくり・産業振興

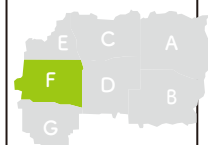
特定非営利活動法人

おまけ文化の会

理事長 岡田 三朗

宮本順三記念館で学ぶ・遊ぶ・作る。文化の広場づくり

本会は、洋画家の宮本順三の作品とコレクションを展示（世界の仮面・民族工芸品・伝統玩具、グリコの豆玩具等）する記念館で、世界各地の民族文化・子どもの文化・玩具の歴史などを学び、伝承遊びやズンゾ＆サブローのアイデアおもちゃ作りから先人の知恵と工夫を学び、子どもたちの健全育成・世代間の交流を促進するとともに、社会全体の文化的な利益の増進に寄与することを目的としています。



世界のおもちゃに囲まれて、子どもも大人も楽しく学ぼう！
 遊ぼう！作ろう！

住 所 : 〒577-0803 東大阪市下小阪 5-1-21
 山三エイトビル 3 階
 電話番号 : 06-6725-2545
 E-mail : omake@cream.plala.or.jp
 H P : www.omakeya-zunzo.com
 活動日 : 木・土・日曜日等
 活動場所 : 宮本順三記念館 ほか
 活動分野 : モノづくり体験・子育て

東大阪市少年少女発明クラブ

会長 上野 皎

少年少女が製作活動を通じ科学的な見方や考え方を学ぶ



東大阪市少年少女発明クラブは、1996年に設立。毎年約30名の次代を担う子ども達に「モノづくりの町・東大阪」を継承するため、多くのみなさまのご支援に支えられて活動しています。活動範囲は、アイデア工作や課題工作だけでなく、絵を描くことや陶芸など幅広い興味と可能性を追求し、隠れた才能の発掘や育成を図っていくことを目指しています。



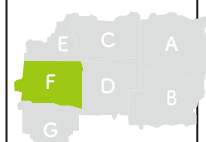
「モノづくり」の楽しさ、チームワークの大切さを体験させ、柔軟なアイデアや豊かな発想力を引き出したい。

住 所 : 〒577-0065 東大阪市高井田中 1-5-3
東大阪市立産業技術支援センター
電話番号 : 06-6785-3325
E-mail : sangi@techsupport.jp
H P : techsupport.jp/112.php
活動日 : 第2・4土曜日 午後1～4時
活動場所 : 少年少女モノづくり体験室
活動分野 : モノづくり・子育て

一般社団法人 はぐくみネット

理事長 吉崎 広江

地域社会が暖かいものになる為の活動を行っています



はぐくみネットは『困っている人に暖かく寄り添い、地域社会をより住みよいものにする』ために、中小阪に2012年8月に設立された一般社団法人です。設立以来、無料電話相談・教育事業・はぐくみ『ほっとホッと通信』など、地域に密着した活動を地道に行っていました。2016年には、郷土の歴史や文化を織り込んだ「ひがし大阪もの知りカルタ」を完成。毎年市内小学生を対象にした「かるた大会」を実施しています。



絵札は、市内の小学生が描いてくれたものです。身近な話題で楽しく郷土の事を学べるカルタです。

住 所 : 〒577-0804 東大阪市中小阪 4-1-2
電話番号 : 06-6720-3903
E-mail : なし
H P : www.8993.jp
活動日 : 電話相談は毎週金曜日・例会は第4土曜日
活動場所 : 東大阪市内全域
活動分野 : 子育て・まちづくり・地域福祉

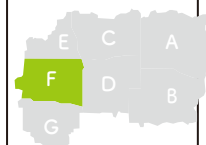
特定非営利活動法人

三ノ瀬総合型スポーツクラブ

理事長 桑野 洋実

地域住民の誰もが参加できるスポーツ体験を提供します

3世代、親子が一緒に参加できる多世代型スポーツ事業を実施しています。
参加者会員・保護者等にご協力を頂き、安全・健康・楽しみ・交流志向の活動で、テニス・バトミントン・卓球教室等を開催しています。



クラブ会員を募集中です！お気軽にお問い合わせください。

住 所 : 〒577-0849 東大阪市三ノ瀬 1-9-3

電話番号 : 06-6721-0284

E-mail : kuwanohiro@ares.eonet.ne.jp

H P : sannose.web.fc2.com

活動日 : 日・木・土曜日

活動場所 : 三ノ瀬小学校・三ノ瀬庭球場

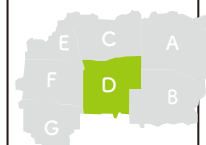
活動分野 : スポーツ・健康

東大阪市 ボーイスカウト協議会

会長 山口 誠一

東大阪市のボーイスカウト及び指導者による市民への奉仕活動

東大阪市並びに非営利団体との協働による奉仕活動を行っております。市内には11個の団があり、人格、市民性、適合性、リーダーシップを身につけより良い社会人の育成を目標に掲げて活動しています。
「そなえよ常に」をモットーに野外活動を通じて自然への感謝の心、気力、体力を育むのが大きな目的です。成人祭、ライオンズクラブとの共同清掃奉仕などで東大阪市内のスカウト並びに指導者の統合、融和、結束を図り、機敏に活動を展開しています。



ボーイスカウト活動にご興味のあるご父兄様は地域の団をご紹介します。

住 所 : 〒578-0941 東大阪市岩田町 5-12-13

電話番号 : 072-965-6517

E-mail : y@kitae.co.jp

H P : なし

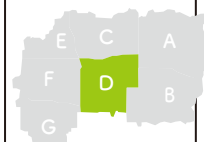
活動日 : 不特定

活動場所 : 東大阪市内

活動分野 : 青少年教育・子育て

「みんなでごはん」をつなぐ会

代表 寄能 光世



食（子ども食堂）を通じて、地域の子どもたちを地域で見守り育てる

共働きの両親が多い東大阪では土曜日の昼食をたまには「みんなでごはんをたべる」といいなと毎月第3土曜日に子ども食堂を開催。子どもが一人でも来れるよう目指し、カレーライスとサラダを提供しています。有志から野菜等の寄付、企業からの協賛などで助かっています。地域ぐるみで子どもを見守り、垣根のない「子どもの居場所」を創りだそうと「子ども食堂を考えよう」「子どもの居場所を考えよう」フォーラムを開催しています。



メニューは「カレーライス」とお決まりですが、旬のお野菜を使ったりして、毎月一味違うカレーになって大好評です。

住 所 : 〒578-0924 東大阪市吉田 2-1-38
コミュニティカフェひだまり内
電話番号 : 080-3777-5188
E-mail : ixek123_0502@yahoo.co.jp
H P : www.facebook.com/minnadegohanproject
活動日 : 第3土曜日 11:30 ~ 13:30
活動場所 : コミュニティカフェひだまり
活動分野 : 子育て・地域福祉・世代間交流

i macco (イマコ)

代表 大塚 香里



いつも マンぷく コどもたち

2016年8月に「こどもが安心して過ごせる居場所作りがしたい。」という想いから、小学生のこどもをもつママたちが集まって、こども食堂をはじめました。活動時間は、11:15時ですが、毎回50名ほどのこどもたちが来てくれ、昼食を食べたり、大学生ボランティアと遊んだり、おやつを食べて過ごしています。

※食材の寄付も随時受付中!!
※朝ごはんを手伝って頂けるボランティアさんを募集中!!



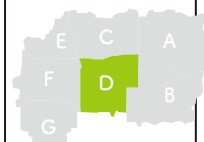
毎週火曜日と木曜日の 7:15 ~ 8:20 長瀬南小学校前の民家で、朝ごはんの提供をしています。

住 所 : 〒577-0825 東大阪市大蓮南 4-16-25
アティレ 2 階
電話番号 : 090-9695-4082
E-mail : なし
H P : www.facebook.com/imacogegohan
活動日 : 毎月第1土曜日 (2018年4月~) 変更もあり
活動場所 : アティレ 2 階
活動分野 : 子育て

特定非営利活動法人

きらりっこ

理事長 尾崎 真理子



子育てサポート・地域交流事業など、地域に根差した活動をしています

地域の皆さんに気軽に利用してもらえる子育てのサポート事業をしています。
● 親子で楽しく遊んで、おしゃべりして、ほっこりした気持ちになれる
つどいの広場

● 1対1でお預かりする、一時預かり保育

● みんなで楽しむ人形劇

● 年齢に関係なく誰でも広場を利用できる一般開放
たくさんの方々にきてもらいたいと思っています。



人形劇サークルをつくり活動しています。どこへでも公演に行きますよ！サークルメンバーも随時募集しています。

住 所 : 〒578-0941 東大阪市岩田町 4-3-22-206
近鉄奈良線若江岩田駅前 希来里ビル2階
電話番号 : 072-962-2285
E-mail : kirarikko@polka.ocn.ne.jp
H P : kirarikko.kids.coocan.jp
活動日 : 月～金曜日（10時～15時）月2回土曜日
活動場所 : 若江岩田みんなの広場 きらりっこ
活動分野 : 子育て・世代間交流・小学生の居場所作り

NPO法人

親子deカフェあ・ん

理事長 川井 ヨネ



2軒目の実家らしい雰囲気親子が交流できる場所

子どもの穏やかな育成と生活保障を理念に掲げる児童福祉法に位置づけられる事業として、市より委託を受け「つどいの広場」を2カ所開設しています。

主な活動内容は ①子育て中親子の交流の場提供と交流の促進 ②子育てなどに関する相談・援助の実施 ③子育て情報の提供 ④子育て支援に関する講習（月1回以上） ⑤自治会と協力し育児サロン支援・家庭訪問・ボランティア育成



活動の中で対応者は H28 年度延べ 12,074 人相談件数は、出産後うつや、虐待不安など含め延べ 3,738 件でした。

住 所 : ①〒579-8014 東大阪市中石切町 4-6-19
②〒579-8053 東大阪市四条町 11-14
電話番号 : ①072-951-9653 ②072-984-2841
E-mail : dm-an@hct.zaq.ne.jp
H P : an-blog.at.webry.info
活動日 : 月～金曜日・イベントの日
活動場所 : ①親子 de カフェあ・ん ②みんなのあ・ん
活動分野 : 子育て

子育て情報発信

ぷらっとホーム

代表 濱田 浩一



街角カフェや子ども食堂を通じて地域の居場所作りを目指しています。

「ここに『ぷらっと』来たら、誰かとつながる居場所『ホーム』を作りたい」を合言葉に、平成26年度の「まちづくり意見交換会」で出会った人達がグループを結成しました。

南鴻池の「唐津邸」を拠点に月1回の定例まちカフェと、不定期の「子ども食堂」を開催。リージョンセンターで催しがある時にカフェを開店し地域の交流の場を提供。子育て情報の発信や気軽な相談窓口として、世代を超えた交流場所を目指しています。



季節に合わせたイベントも企画していきます。孤食・食育をテーマにした「子ども食堂」にも気軽に遊びにきてください。

住 所 : 〒578-0961 東大阪市南鴻池町 1-2-39 (唐津邸)
中鴻池リージョンセンターほか
電話番号 : 090-1134-3233
E-mail : pratthome.johohasshin@gmail.com
H P : 準備中 (facebook あり)
活動日 : 毎月第4水曜ほか
活動場所 : 東大阪Cリージョン地域内
活動分野 : 子育て・まちづくり・地域福祉

フレスポ東大阪

支配人 田中 一史



ショッピングセンターならではの地域貢献活動を行っています。

フレスポ東大阪ではスマイルアクション活動※のPRの場を提供しております。ワークSHOPや子育て相談会、防犯キャンペーンなど様々な取組をサポートし、地域に根付いたショッピングセンターを目指しております。

※「スマイルアクション活動」：フレスポ東大阪が、施設を通じて提案できるさまざまな社会貢献・地域貢献活動の総称です。同じおもいをもっていただいた人たちが気軽に参加いただけるイベントを発信していきます。



地域の取組をフレスポでPRしてみませんか？

写真：NPO 法人親子 de カフェあ・ん様とのコラボイベント。

住 所 : 〒577-0004 東大阪市稲田新町 3-9-64
電話番号 : 06-6748-8532
E-mail : m12427@daiwalease.jp
H P : www.e-frespo.com/h-osaka/
活動日 : 毎日
活動場所 : フレスポ東大阪
活動分野 : まちづくり

今米緑地保全会

代表 川中 知子



今米特別緑地保全地区の保全・管理・活用

自然的環境・歴史的環境が一体的に保たれている場所「今米特別緑地保全地区」を、他の2つのボランティア団体と共に景観維持、地域の次の世代に残す為の保全活動を行っています。
地域を中心に幅広く告知し周知を目的に資源を活用した啓発イベント（美杜里乃屋 愉会）を年2回開催し、また知識・認識を高め理解のある人材を育成する為、講師を招いての勉強会を行っています。（みどり塾）



自然・歴史に興味のある方を募集しています。
一緒に勉強しましょう。

住 所 : 〒578-0903 東大阪市今米 1-4-38
電話番号 : 072-961-5050
E-mail : yashikirin@citrus.ocn.ne.jp
H P : donatteruno.com/con_b/b13/b13.html
活動日 : 毎月第1土曜日（勉強会）
6月・12月第1土曜日（イベント）・見学期間（ガイド）
活動場所 : 今米特別緑地保全地区
活動分野 : 環境・歴史文化・緑地保全

東大阪フォレストクラブ

会長 小西 一



生駒山の森林整備保全活動

山の荒廃が問題となっていますが、身近にある生駒山でも、例外ではありません。当クラブでは、間伐による整備作業等により、森林の保全活動を行っています。
また、グリーンフェスタへの参加や森林整備体験講座の開講等を通じて、森林保全活動に関する広報活動を行い、生駒山の良好な自然環境を、次世代に引き継げるように活動しています。



月に1度、日々の仕事や生活から離れて、私達と一緒に汗を流しませんか？ 活動場所は、すぐ近くにあります。

住 所 : 〒579-8035 東大阪市鳥居町 3-21（事務局）
（豆井 一雅方）
電話番号 : 072-981-1047（個人宅）
E-mail : forest2007hfc@yahoo.co.jp
H P : higashiosakaforestclub.web.fc2.com
活動日 : 毎月第3日曜日（8月は休み）
活動場所 : 上石切町内の山林
活動分野 : 環境

命の輝き共生の森 計画推進協議会

会長 安川 昭雄

緑化、保全活動を通じ環境教育や共生の場をつくる



活動場所では、菜の花忌に向けた菜の花づくりや、保育園、学校、ライオンズクラブなど各種団体と協働しています。

住 所 : 東大阪市意岐部～瓜生堂間（モノレール用地内）
長さ 840m幅 25m
電話番号 : 080-5335-8319 (安川) 090-4288-8963 (後藤)
E-mail : gotoh75@jcom.zaq.ne.jp
H P : なし
活動日 : 第2・4土曜日
活動場所 : 上記住所内
活動分野 : 環境（菜の花忌・自然観察教育・自然研究支援）

平成22年6月大阪府からアドプト・ロード命の輝き共生の森として認定を受け、中央環状線内の活動場所において、定期的に清掃活動を行う一方で、毎年団体、企業、個人が参加して植樹を行い、8000本以上の共生の森が育っています。
植樹以外にも井戸を掘り、遊歩道や花壇、鎮守の森、昆虫の森やビオトープを作り、地域の子供たちの環境教育や共生の場をつくっています。

HWJ東大阪

代表 山岸 千春

犬猫殺処分ゼロを目指し、人とペットが幸せに暮せる街を！



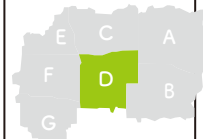
動物達に優しく出来る街は、住んでいる人が優しく幸せな町。
私たちの力で、そんな町を一緒に作りませんか！！

住 所 : 東大阪市内
電話番号 : 090-8653-0068
E-mail : hwj2013@yahoo.co.jp
H P : www.facebook.com/hwjhigashiosaka
活動日 : 不定期
活動場所 : 東大阪市全域
活動分野 : 環境・動物愛護・まちづくり

東大阪市での犬猫の殺処分ゼロを目指し、動物の命の大切さを啓発します。飼い主のマナー向上のため迷子札やフン袋の配布や、動物愛護や震災時の同伴避難写真展を開催。保護団体と協働して、犬猫譲渡会のお手伝いや、可哀想な猫を増やさない為の避妊去勢を推進する活動を行っています。市民と行政が協力して、大切な命を救う為、東大阪市動物指導センターの迷子収容や、譲渡動物の情報をフェイスブックにて発信しています。

東大阪 地域リハビリテーション活動倶楽部

代表 田中 幸夫



地域リハビリテーション活動支援事業の創設を目指しています

障害児者・高齢者関係の事業所や活動場所に赴き、姿勢や運動などに関する助言を行い、当事者の生活の質の向上に寄与します。また、リハビリテーション関係職種向けの研修を行い、スキルやモチベーションを向上させます。最近では、地域包括支援センターなどと連携、地域の高齢者グループのところに outgoing、助言指導を活発に行っています。

※「東大阪市PT・OT・ST連絡協議会」と連携して、活動しています。



地域の住民主体のグループで、週 1 回以上の筋力強化体操を始めてみませんか？お手伝いします。

住 所 : 〒578-0924 東大阪市吉田 2-1-38

電話番号 : 072-951-9022(兼 FAX)

E-mail : higashiosaka-reha@memoad.jp

H P : ho-reha.jimdo.com

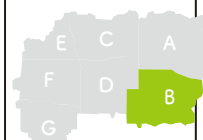
活動日 : 毎日

活動場所 : 東大阪市内全域

活動分野 : 地域福祉・介護予防

NPO 法人 ビーボ

代表理事 永澤 充子



会員制スポーツジムと総合事業で地域の人を元気に！

地域の人々が元気で思い通りの活動ができるように基礎体力の向上と維持を目指して、会員制のスポーツジムを開設。男性も女性も年齢に関係なく、やれば筋力がつく・歩くこと・登ることが楽になったと喜ばれています。身体づくりと友達づくりを楽しく行い次の活動にステップアップを！ 筋トレ・デイサービスで筋力を向上できた利用者さんがデイを卒業した受け皿としてもエールを活用されるようにと思います。



つどいサービスを毎日（日祝を除く）開催。地域の人が自由に集う場所を提供。フォーク・絵手紙・折り紙・英会話など。

住 所 : 〒579-8066 東大阪市下六万寺町 3-6-6

電話番号 : 072-987-7876

E-mail : michiko@11hari.com

H P : www.yell-space.net

活動日 : 日曜・祭日以外毎日

活動場所 : NPO 法人ビーボ エールスペース

活動分野 : 地域福祉・まちづくり

地域住民グループ

東大阪市「集いの場の会」

世話人代表 田邊 榮一郎

「集いの場」の充実や創設を目的として活動しています



H28年3月28日設立以来、年6回開催の「定例会」活動を基盤に、東大阪市地域まちづくり活動助成金の交付を受け、年1回のイベント『集いの場』の集い」を開催しています（H29年度は10月29日老健石きりにて、テーマ「サロンについて話し合おう」）。7月からはサロン喫茶去（きつさこ）の運営を始めています（喫茶去とは「まあ、お茶でもどうぞ」の意味です。参加費100円で飲み物・お茶菓子つき）。



是非、イベント・サロンに参加ください。また、共に活動してくださる方を募集中です（問合せは事務局まで）。

住 所 : 〒579-8003 東大阪市日下町 2-6-27 田中方
電話番号 : 080-3843-9769 (F・072-951-9022)
E-mail : higashiosaka-tsudoinoba@memoad.jp
H P : スクラムは～とに掲載
活動日 : 1.「定例会」偶数月第3月曜日 19:00～21:00
2.「サロン」 毎月第2木曜日 10:00～12:00
活動場所 : 1. 日下リージョンセンター 2. 西石切町 (NPO 法人)
活動分野 : 地域福祉・まちづくり

特定非営利活動法人

山麓和の会

代表理事 柳瀬 豊子

助け合いや生きがい作りにもつながる場を、ここに集う皆で作る



認知症の舅と暮らし始めた8年前、舅が出歩けなくなった時に人が集まる家ならば、舅は喜ぶだろうとサロンを開きました。父が亡くなり、H29年4月より市の総合事業を受け、サロンを開いています。介護予防として生命の貯蓄体操の呼吸法・トライ体操等を、集う者が集う者に指導していきます。地域包括支援センターと連携のもとに、情報を得たり、体調変化を伝え連絡を取る等、安心感の中でつながりを広げる活動中です。



8月には大学生との交流、11月には『サロンのみんなの作品展』を開いた。今後世代間の交流を目指したい。

住 所 : 〒579-8023 東大阪市立花町 9-10
電話番号 : 072-988-5635 (FAX 兼) 080-5345-2119
E-mail : kawasemi7q@yahoo.co.jp
H P : スクラムは～とに掲載
活動日 : 木曜日午後 (サロン) 第2土曜午前 (ウクレレ)
第1・3月曜日午前 (フラダンス)
活動場所 : きらく庵 (住所地に同じ)
活動分野 : 地域福祉

特定非営利活動法人 ぴよぴよ会

理事長 西川 香里

外に出よう！あそぶ心が人と社会をつなげてくれる

「ぴよぴよ会」は障害者総合支援法に基づき、「外出や遊びのお手伝い」をするヘルパーの組織です。

家族でもなく、病院の人でもなく、ボランティアでもなく、障害者（児）といっしょに出かける専門家集団です。

【主な活動】ガイドヘルプ事業・ホームヘルプ事業・放課後等デイサービス事業・障害児相談支援事業



利用者が「自分でできること」を増やしてくれること、ヘルパーも利用者と一緒に楽しめること。このふたつが私たちの願いです。

住 所 : 〒577-0054 東大阪市高井田元町 2-7-6

電話番号 : 06-6783-0404

E-mail : piyo@piyopiyokai.jp

H P : www.piyopiyokai.jp

活動日 : 月～日曜日

活動場所 : 楽しくあそべる場所

活動分野 : 地域福祉

特定非営利活動法人 福祉作業所りゅう

理事長 巽 浩二

少人数でアットホームな職場です。一緒に仕事し遊びませんか？

障害福祉サービス事業や地域生活支援事業を実施しています。

【作業内容】

①紙袋の底入れや紐通し

②ネジのナット通し等

【活動内容】

創作活動・クリスマス会・社会見学・カラオケ会等



人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる社会福祉を目指しています。

住 所 : 〒577-0028 東大阪市新家西町 11-20

電話番号 : 06-6224-3888

E-mail : なし

H P : なし

活動日 : 月～金曜日、第1、3土曜日

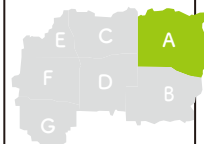
活動場所 : 福祉作業所りゅう

活動分野 : 地域福祉

特定非営利活動法人

活動センター「いっぽ」

理事長 津村 隆史



「誰でもが共に楽しく暮らせる社会」を目指す活動

障がいを持った方々が、それぞれに生きがいを持てる活動を楽しみながらできる場所として生活介護事業、地域で安心して生活できる活動としてグループホームを運営しています。イベントに参加したり季節行事を企画したり、日々の生活に変化を持たせてクオリティオブライフを高め、より豊かな人生を過ごすことを目指しています。特徴の1つに、ポリフというスーパリーのレジ袋を再利用して作る、オリジナルのカバン作りがあります。



トールペイント・アート活動・ポリフの制作など、創造力を高める活動をして、その人らしい作品づくりを尊重しています。

住 所 : 〒578-8004 東大阪市布市町 4-1-32

電話番号 : 072-986-1700

E-mail : i-ppo@f5.dion.ne.jp

H P : ippo-osaka.com

活動日 : 月～金曜日、月に 1 ～ 2 回土曜日

活動場所 : 事業所内

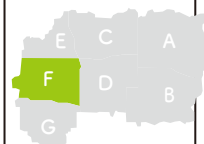
活動分野 : 地域福祉

特定非営利活動法人
どれみ

放課後等デイサービス

東大阪そら

理事長 谷奥 克己



子どもの生活状況を支援する観点から日常生活を豊かにする活動

障がいのある子どもたちの放課後の時間を保障し、その子らしい日常生活を支えていく活動。

子どもの権利を守り、子どもの意思と人格を尊重します。子どもの気持ちを大切に、豊かな遊びをはぐくみます。

家族と共に子育て・子育てを楽しみ、親と子の自己実現を支援します。(クリスマス会、おもちゃつき、お泊り会、漢字検定、ハロウィンパーティー)



夏は裏庭でプール、卓球、料理教室、バドミントン、お菓子作り。

住 所 : 〒577-0801 東大阪市小阪 3-4-51

八戸ノ里近鉄ビル施設棟 1 階

電話番号 : 06-6618-6833

E-mail : sora_higashiosaka@yahoo.co.jp

H P : なし

活動日 : 月～金曜日、月に 1 ～ 2 回土曜日

活動場所 : 事業所内及びリージョンセンターで料理教室

活動分野 : 地域福祉・子育て

特定非営利活動法人

はっぴい21福祉会

代表理事 川上 小夜香

リカバリーして自己実現しましょう！

主に精神障害のある方が、コミュニケーションの練習や就職にむけて取り組んでいます。施設内や提携会社内での作業をし、自分に合った働き方・過ごし方を見つけていきます。

作業以外ではWRAP（ラップ）プログラムをはじめ自己肯定感を高めるようなグループワーク等、楽しみながら参加できるリカバリープログラムを行っています。



バザーのボランティアを募集しています。
小阪病院(第4火曜日 13:00～)・阪本病院(第2水曜日 13:30～)

住 所 : 〒578-0924 東大阪市吉田 8-6-64
電話番号 : 072-966-0009
E-mail : ijklmnop@axel.ocn.ne.jp
H P : happy21.jp
活動日 : 月～金曜日 9:30～16:30
活動場所 : 1 はっぴいプラザ（上記住所）
2 リサイクルショップはっぴい（花園東町 1-1-22）
活動分野 : 地域福祉



特定非営利活動法人

ふたつの花 はなはな

就労生活サポートセンター

理事長 福井 久代

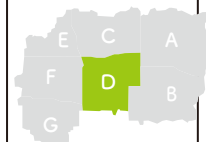
あなたの『働きたい』を応援します！

「ふたつの花」という屋号には、おたがいさまの気持ち、おたがいを認め合う意味が含まれています。障がい者・生活困窮者等の地域参画、生活支援、就労などの困りごとのニーズに答えるため、公的なサービスでは対応できない支援などを行い、住民の困りごに答える事業、社会的弱者の生活支援、働く場の提供などの事業を行なっています。地域住民の協力による支えあうしくみの構築、誰もが生きやすい地域づくりを目指しています。



自分に合った仕事で、お給料をもらいながら、自立を支援することを目的とした就労継続支援A型事業所です。

住 所 : 〒578-0935 東大阪市若江東町 2-3-26
電話番号 : 06-7494-7626
E-mail : raf@outlook.jp
H P : なし
活動日 : 月～金曜日 月1～2回土曜日
活動場所 : 事業所内や東大阪市内
活動分野 : 地域福祉



社会福祉法人

つむぎ福祉会 東大阪事業所

所長 石田 泰二

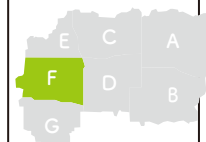
若者支援は地域社会の未来を創造します

●障害福祉サービス事業「青年の自立支援センター ゆう」「相談支援室 つむぎ東大阪」
●若者就労支援事業「中河内地域若者サポートステーション」
●ひきこもり等子ども・若者支援事業「くるみ東大阪」等の若者支援関連事業を主として行っています。ひきこもり、不登校、就職、障害に関する相談支援や就労支援、生活訓練などの日中活動支援を実施しています。



若者支援事業、障害者支援事業を運営しています。

住 所 : 〒577-0054 東大阪市高井田元町 2-4-6
岸田興産ビル
電話番号 : 06-6787-2008
E-mail : kurumi@clock.ocn.ne.jp
H P : www.tsumugigroup.net/wakamono_shien.html
活動日 : 月～金曜日、土曜日（不定期）
活動場所 : 高井田元町・荒川・森河内西
活動分野 : 地域福祉



やさしいごはん

みーる食堂

代表 山崎 明子

健康に配慮した食堂（玄米・野菜・アルコール不使用）

玄米や一日に必要な量の半分の野菜が食べられ、アルコールの含まれた調味料を使わないランチを提供しています。管理栄養士が献立をたて、メニューに栄養成分表を提示しています。健康に配慮した食事が食べたい、アルコール依存症なので使用している調味料に配慮がある、身体をいたわるために栄養成分表示が必要という方に安心して召し上がっていただけます。大阪府ヘルシーメニューコンテストに5年連続で入賞しています。



東大阪市の障害福祉サービス（生活訓練・就労継続 B 型）として、障害福祉の実践に取り組んでいます。

住 所 : 〒577-0841 東大阪市足代 3-1-22
電話番号 : 06-6732-3210
E-mail : mir-recovery.0701@nifty.com
H P : recovery-mir.life.coocan.jp
活動日 : 平日
活動場所 : みーる食堂
活動分野 : 地域福祉





会の運営には資金・人材が必要です。ご支援よろしくお願いします。

住 所 : 〒579-8051 東大阪市瓢箪山町 7-16

電話番号 : 090-3820-4038

E-mail : sisterhoodosaka@yahoo.co.jp

H P : blogs.yahoo.co.jp/sisterhoodosaka

活動日 : 随時

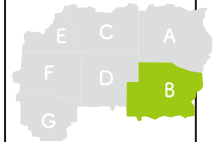
活動場所 : 東大阪を中心に近畿地方全域

活動分野 : 女性支援

NPO法人 シスターフッド大阪

理事長 大谷 眞砂子

女性のための支援を行っています



電話相談・自助グループの運営・公開講座の開催・ステップハウス（長期自立支援施設）の管理・運営及び情報提供等を行っています。
すべての人が性別・国籍・宗教・障害などのいかなる理由によっても、差別されたり暴力を受けたりすることのない社会づくりに向けて貢献していきます。



当会活動に賛同、応援しようという協力会員を募集中です。
(年会費は一口1,000円×一口以上、問合せは事務局まで)

住 所 : 〒578-0924 東大阪市吉田 2-1-38
東大阪地域リハビリテーション活動倶楽部 内

電話番号 : 090-2046-9769 (FAX・072-951-9022)

E-mail : higashiosaka-pos@memoad.jp

H P : ho-pos.jimdo.com

活動日 : 「会合」2か月ごと・奇数月水曜日夜間

活動場所 : 「会合」イコラーム研修室

活動分野 : 地域福祉・地域リハビリテーション

東大阪市PT・OT・ST連絡協議会 (略称: 東大阪市POSの会)

会長 田中 幸夫

市内のPT・OT・STを繋ぎ、地域包括ケアシステム構築に寄与します



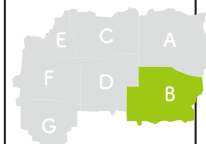
当会は「地域住民に役立つ活動をしていく。その結果、住民・事業所・関係機関・行政・私たちPOS、みんなが笑顔になることを目指していく」をスローガンにして、様々な活動を展開しています。

◎「会合」の開催 ◎「会報誌」の発行 ◎ケアマネジャーとの連携: POS在籍の居宅サービス事業所リストの作成・配布など ◎地域包括支援センターとの連携: 多職種連携研修会などへの参加(10数か所)

東大阪難病者連絡会

難病患者、内部障害者、慢性疾患者と家族支援者の会

代表 松本 信代



奇数月に交流会を開いてお互いの病状や近況報告やニュース、ワイドショーなど話題盛り沢山の楽しい会です。

住 所 : 〒577-0801 東大阪市内上六万寺町 3-3

電話番号 : 072-981-5229

E-mail : なし

H P : なし

活動日 : 奇数月に 1 回 不定日

活動場所 : 障害者児支援センターレピラ

活動分野 : 地域福祉

東大阪難病者連絡会は、東大阪市内在住の難病患者さんを「ひとりぼっちにさせない」とスローガンに難病患者、内部障害者、慢性疾患患者とその家族や支援者で構成されています。患者同士が病状を話し合うことで、日常生活において注意点など、共通する問題でお互いに助け合い、励まし合い、生きてゆく元気を勇気をもって社会へ参画できるよう頑張っています。学習会と時には食事会や運動など楽しいことも行っています。



地域の高齢者への生活相談を行っています。あなたの安心・安全な暮らしをサポートいたします。

住 所 : 〒577-0843 東大阪市内荒川 3-12-25

電話番号 : 06-6729-6241

E-mail : fpyoko595@nike.eonet.ne.jp

H P : なし

活動日 : 月～土曜日（予約制）

活動場所 : 東大阪市内

活動分野 : 地域福祉・まちづくり

当法人の構成員はファイナンシャルプランナー（FP）が9割以上です。おひとり様の不安・老後の不安を少しでも和らげるお手伝いを行っています。安心・安全に暮らすために、市民による市民のための後見制度を利用して、あなたらしく生きるために、あなたのそばの市民があなたの生活を支えます。終の棲家の老人ホーム探しに同行して、あなたにふさわしい施設など選びます。

高齢者及び家族への成年後見・任意後見契約相談、利用支援

特定非営利活動法人
つばき
市民後見センターひがしおおさか

代表理事 横林 清子



特定非営利活動法人

歌唱指導者育成校

理事長 茂井 信数



歌や音楽、著作権の知識について根本から勉強し歌唱指導者を育成する

様々なメディアの発達や記録・複製の簡易化する今日、他人の私的財産（著作権）を侵害する行為が蔓延しています。このような行為をなくすため、私たちは音楽を正しく理解し、不正品から消費者の保護を図り、品格と知識豊富な歌唱指導者を養成するものです。

歌への理解を深め正確な知識と技術をもってより歌への楽しさを広げていき、子供からお年寄りまで、豊かな生活に寄与したいと思っています。



現在歌の講師として活躍されている先生方やこれから歌の指導者を目指されている方も是非一緒に活動しませんか。

住 所 : 〒578-0912 東大阪市角田 2-2-24

電話番号 : 072-964-0616 FAX 兼

E-mail : shigei@npo-ksik.com

H P : www.npo-ksik.com

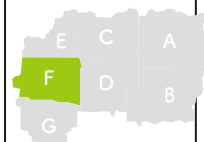
活動日 : 通年

活動場所 : 上記住所において活動

活動分野 : 音楽文化振興

東大阪こさかJAZZ 実行委員会

代表 園田 秀義



東大阪ミュージックライン・こさかJAZZストリートの開催

こさかJAZZ実行委員会と小阪商店連合会は、2009年から近鉄小阪駅及び周辺で「こさかJAZZストリート」を毎年秋に開催してきました。

2017年10月1日（日）には小阪の大阪商業大学ホール蒼天を中心に近鉄今里駅から花園駅までの15会場にて、昼から深夜まで、約80グループによる演奏を終日市内で開催しました。



音楽文化の発展と小阪周辺地域の活性化・魅力ある街づくりをめざします。

住 所 : 大阪商業大学ホール蒼天 他（会場）

電話番号 : 090-8821-7333

E-mail : kosaka_jazz@yahoo.co.jp

H P : www.kosaka-jazz.com

活動日 : 毎月最終日曜日

活動場所 : 小阪公民館

活動分野 : 音楽文化振興・まちづくり



朝市は毎月第3日曜10時スタートです。季節の新鮮な野菜と交流の場を地域の皆様にご提供しています。

住 所 : 〒579-8061 東大阪市六万寺町 3-14-31

電話番号 : 072-981-1615

E-mail : keizo-kawakami@maia.eonet.ne.jp

H P : なし

活動日 : 毎月第3日曜日(年12回)

活動場所 : 梶無神社境内

活動分野 : まちづくり・歴史文化

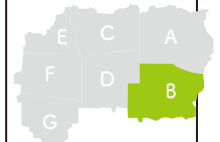
毎月、第3日曜日という定例の日に梶無神社の境内でやさい市を開催し、地元農家等の作り手と地域住民のふれあいを深めて、地産地消と顔が見える食の安全に寄与しています。

また、境内の一角におしゃべりカフェを設けて住民同士の気楽な会話を促進し、地域の歴史・文化等のミニ講座を開催して地域住民の地域への愛着を深め、お互いに助け合うまちづくりを進めています。

やさい市の定期開催により地域住民のふれあいを促進

梶無神社 ふれあいやさい市実行委員会

代表 川上 恵三



お寺ならではの環境を生かして、お礼や靴を揃えるなどの情操教育も自然に身につきます。

住 所 : 〒578-0935 東大阪市若江東町 3-3-15

電話番号 : 06-6723-0846

E-mail : buddhist_sono@yahoo.co.jp

H P : なし

活動日 : 火～金曜日 17 時～

てらこや・キッズダンス・子ども食堂他

活動場所 : 本泉寺会館二階

活動分野 : まちづくり・子育て

若江地域は虐待案件や子供の相対的貧困が多いと知り、お寺の普段活用されていない場所を利用して、地域の子供たちや高齢者の方々への取り組みができないかと考え、寺ヨガ、キッズダンスを始めました。

また医療生協さんから協働を申し出いただき、無料の子ども食堂、無料の学力支援も開始、現在週4日お寺の会館へたくさんの子供たちや地域の方が足を運んでくださるようになりました。

『お寺』という場を通じて地域が絆を紡ぎ、活性化する活動(寺活)

東涌山 本泉寺

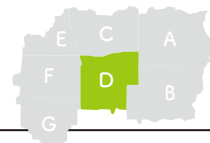
住職 橋本 恒梁



特定非営利活動法人

NPO サポート東大阪

代表理事 森 靖絵



異業種交流や情報交換カフェで元気をもらおう
共助社会を担う人材育成をめざして講座を開催

住 所 : 〒578-0924 東大阪市吉田 2-1-38
コミュニティカフェひだまり 2階
電話番号 : 090-3843-6601
E-mail : info@higanpo.com
H P : www.higanpo.com
活動日 : 月～金曜日 9～17 時
活動場所 : 東大阪全域
活動分野 : 中間支援・まちづくり

東大阪のNPO等の市民活動を支える中間支援組織
中間支援組織とは、NPOと市民・地縁団体・行政・企業をつなげ、地域の課題解決に向けた協働のコーディネートや、地域や団体の課題やニーズを捉えながら人材・資金・情報等に関する専門的なアドバイスをを行う民間の団体です。当スタッフは、ネットワークでつながる現場をよく知る経験者です。

「NPOのよろず相談所」

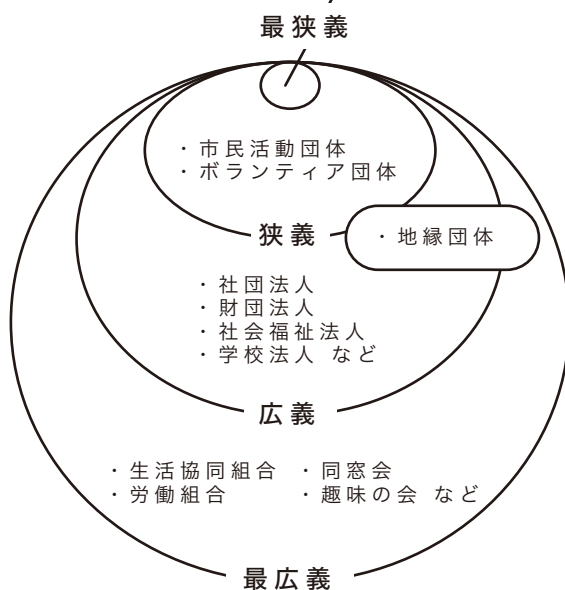
- ◎ NPOの起業相談、法人設立、認定NPOの取得
- ◎ コミュニティ・ビジネス、ソーシャル・ビジネスの支援
- ◎ 法人運営相談、会計相談、各種事務・手続相談
- ◎ 協働の推進、ネットワークづくり
- ◎ 調査研究、情報発信、CSRの支援
- ◎ 人材育成、各種講座・研修の開催、フアンドレイジング等

特に会計面をしっかりと見ながら、団体に伴走したサポートを提供しています。

NPOって何？

NPOとは、Non-profit Organization の略称で、「民間非営利組織」と呼ばれています。NPOという用語は、様々な意味に使われており、統一した定義はありませんが、狭義なものから広義のものまで幅広い解釈があります。このうち、特定非営利活動促進法に基づき法人格を取得した法人を、特定非営利活動法人(NPO法人)と言います。法人格の有無を問わず、様々な分野(福祉、教育・文化、まちづくり、環境、国際協力など)で、社会の多様化したニーズに応える重要な役割を果たすことが期待されています。最近ではコミュニティ・ビジネスやソーシャル・ビジネス等、ビジネス的な手法を使って社会課題を解決しようとする取り組みも増えてきています。

特定非営利活動法人



市民活動支援の更なる充実に向けて

東大阪市に、リージョンセンターが初めて開設されて、はや四半世紀になる。七つの地域の公民協働事業を支援し、自治会やNPOなどとの連携を図るべき、市民活動センターは、未だその姿を現さない。この間、「コミュニティエンパワーメント東大阪」という中間支援組織が、常設のコミュニティサロン「ふれあいらんど」を十年間開設して、その役割の一端を担っていた。他にも小阪ふれあいサロン「ドリーム」や「キューたんステーション」という常設のまちづくりの拠点が開設されていたが、今はもうない。この度新たに、「NPOサポート東大阪」という中間支援組織が設立され、NPO活動と市民・行政・企業を繋げて、民が民を支える共助社会をめざす。その手始めとしてこの冊子が、市民活動支援の力強い突破口となることを願ってやまない。

特定非営利活動法人NPO政策研究所 理事 田中 健治

編集を終えて

ずっと作りたかった非営利（NPO）活動を紹介する冊子。東大阪市は、他市にない高い自治会の加入率があるのと同時に、多方面での市民による非営利活動が盛んなまちだと思います。他市のように、NPO センター（市民活動センター）があるわけではないけれど、リージョン構想という本市独自の地域自治構想を掲げて、市民の参加するまちづくり会議も盛んに行われました。しかし、一時のブームのように何かの流れが起こりそうでも、なかなか大きな流れの継続には難しいものです。

ここに紹介させて頂いた活動は、好きこそモノの上手なれで、継続と発展をされてきた団体様だと思います。今回は、ご縁があって54団体を掲載させて頂きましたが、まだまだ数多くの団体が活動されています。福祉事業をされているNPO法人についても、ごく一部をご紹介しますに留まりました。何卒ご了承ください。

「なんて、素敵な人たちがいっぱい活動している街か」「おもしろい、歴史と文化の匂いのある、いとおしい町だ」と、私は子どもたちに「誇りを持てるまちなんだよ」と伝えたくて、この冊子が今の時代の人たちのお役に立てることと、次世代の子どもたちにも知ってもらえればと思い、東大阪市地域まちづくり活動助成金を頂き、お蔭で作成することができました。また、未熟な私共にも、応援の寄付を賜りました企業の皆様にも感謝申し上げます。

この冊子が、このまちの人の営みの僅かでも伝えられ、市民活動がつながるきっかけになりますよう、また保存版としてご活用頂き、役立つことを祈りながら筆をおきます。

特定非営利活動法人NPOサポート東大阪 代表理事 森 靖絵
平成30年1月吉日

私たちは非営利活動を応援しています！



みんなで行けば、楽しいことが盛りだくさん

フレスポ東大阪

イベントスペースお貸しします

🚗 無料駐車場 1300 台

🚲 無料駐輪場 1400 台

フレスポ東大阪

検索

お問い合わせはこちらまで

〒577-0004
大阪府東大阪市稲田新町 3 丁目 9 番 - 64

☎ 06-6748-8532

- 税金と申告
- 記帳・会計
- 雇用・労働保険
- 融資相談
- 行政手続
- 共済事業

などのあらゆるご相談は

社会的事業を応援します

中小企業経営者の頼りになるサポーター



〒577-0056

東大阪市長堂 1-6-20 大阪布施第一生命ビル2F

電話：06-6789-1200

税理士や行政書士、社労士などの士業法人をはじめ、社会貢献・政策研究・提言組織などの各分野のプロが集まり、課題解決に向けたワンストップサービスを提供しています。



アートTシャツ 発売中 ¥1,500 (税込)
カラフルな色揃えています。
貴団体のオリジナルTシャツを作いませんか？
私たちが、お手伝いします！

NPO法人どれみ 放課後デイサービス 
東大阪
東大阪市小阪 3-4-51
TEL・FAX：06-6618-6833

ノーマルライフ在宅サポートセンター

- 訪問介護（高齢者）・居宅介護（障がい者）
地域ケアセンター はなぞの
- 通所介護 い い
デイサービス 生き活き
- 認知症対応型共同生活介護
グループホーム おてんとさん

介護・福祉・まちづくり等に関する何でも相談

有限会社 ノーマルライフ

〒578-0924 東大阪市吉田 1-5-30

TEL 072-961-5225(代) FAX 072-961-5275



特 定 非 営 利 活 動 法 人
NPO サポート東大阪

gift

～東大阪の市民活動 55～

発 行 日 2018 年 2 月

編 集 (特活) NPO サポート東大阪
住 所 〒578-0924
東大阪市吉田 2-1-38
コミュニティカフェ ひだまり 2 階

E-mail info@higanpo.com

デザイン g (グラム)

この冊子は東大阪市地域まちづくり活動助成金を受けて発行しています